【書式例 5-3】

令和７年度　指定管理者点検結果

施　設　名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所　在　地	玉野市宇野1丁目38番1号
指定管理者	名　称　　株式会社図書館流通センター 代表者　　代表取締役　菅野　耕一 住　所　　東京都文京区大塚3丁目1番1号
指定期間	令和4年4月1日　～　令和9年3月31日（5年間）
担当部課	教育委員会社会教育課 電　話　　（0863）32－5577 E-mail　　syakaikyouiku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	**総合評価**
資料提供をはじめとするこれまでの市立図書館でのサービス及び講座開催・施設利用に関する中央公民館サービスに加えて、「読書活動推進事業の実施と充実」「生涯学習・芸術振興活動支援の充実」を重点努力目標とした。 　資料の入れ替え・拡充を含め、YA コーナーを充実させ、青少年サービスの向上に取り組んだ。また、障害者・高齢者サービスの一環として、「バリアフリー映画上映会」を開催した。 ・　図書館・公民館事業では、新規の定期講座開講や従来よりも幅広いターゲットへ訴求する取り組みを行った。幅広い工夫が見られる企画内容でクオリティの維持・向上・新企画の立案・実施、効率的な運営等、他館での事業状況等を勘案しながら民間事業者の利点を生かした管理運営体制がとれた。 ・　施設の運用面では、モニタリング（事業報告、連絡調整会議、実地調査等）を通じて、基本協定や業務仕様書に従い、適正な施設管理が行われたことを確認した。 　職員は、市民からの各種問合せ、来館者対応、情報提供、利用相談等に丁寧に応じ、広く「施設の有効な利用法」を知らせている。 ・　玉野商工高等学校との連携や「夢のいきもの大募集！！」等、本市や他団体と協力した連携事業を展開し、お互いの情報発信や活動の活性化を図った。 　令和8年度も引き続き、積み上げてきた事業を基に、運営基本方針の一つである「誰もが訪れたくなる施設」として未利用者層へのアプローチやより充実度の高い事業が展開されていくことを期待する。	B

■「総合評価」の評価基準

Ｓ（優　良）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上であり，かつＳが２つ以上である。

Ａ（良　好）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上である。

Ｂ（課題含）　次の３項目の評価結果にＢが含まれている。

Ｃ（要改善）　次の３項目の評価結果にＣが含まれている。

① 業 務 の 実 施 状 況	評 価 結 果
【適切な施設管理の履行】 利用者環境の維持及びサービス向上に向けて、教育委員会との情報共有を徹底し、毎月の連絡調整会議やモニタリングに加え、担当者レベルでの協議の場を設けた。施設内の清掃や機器管理は、管理及び運用等において適切であることを随時確認している。 広報活動の強化に資するデジタルサイネージや利用者の利便性向上のための図書貸出機等の機器は安定的かつ効果的に運用されている。 機器の更新及び適正な保守管理により良好な稼働状態を維持している。 職員の勤務実績や配置状況は、仕様書等に相異なく適切であった。職員の司書有資格者の割合は、全職員 19 人中 13 人の 68.4%、図書館部門では、85.7%であった。職員は、公共性に対する意識が高く、全職員が利用者に対し「公平・公正」な業務を実施している。 **【法令等の遵守】** 運営・労務・個人情報保護等に関する関連法令を遵守徹底しており、適切である。 「著作権法」については、専門的で詳細な知識を持ち、正しく運用している。 また人権問題や障害者差別解消法等に係る正しい理解のもと、合理的配慮を行い適切な運営をしている。 **【安全性の確保】** 施設内での備品の安全点検、盗撮、盗難等の予防、不審者・不審物への気配りは、職員が定期的に巡回し、重点的に確認している。急病人対策、地震や火災の災害等は、非常時の対応方法等が共有され、伝達訓練や年数回の実地訓練等により実際に近い内容で対応練習を重ねている。体調不良者が館内で発生した際は、商業施設内の防災センターや消防との連携により適切に救急要請を行い、利用者の安全確保を全うした。 いずれも類似他施設の事故例等を参考にしながら、防災センターと連携を密に、事例・原因・防止策を共有して事故防止に繋げている。 **【財産の適切な管理】** 施設の維持・管理及び備品の管理については、職員が定期的かつ複数人による点検を実施している。注意を要する点、危険と思われる箇所や改善すべき点について日常から留意し、必要に応じて自主的な対応を行ったほか、教育委員会への連絡及び報告も適切であった。点検巡回する際のチェック項目が設けられており、確実に実行できている。 日常点検・保守点検による安全面の確保と合わせ、ヒューマンエラーによる事故等を未然に防ぐため、危険箇所や器具の不具合、異常等の情報を職員間で共有し、事故防止に努めている。 機器の保守点検等は、関係法令に従い外部事業者へ委託して管理を行っており適切である。 **【利用状況】** 入館者数 352,077 人（目標値の達成率 88.0%）、利用者数 94,638 人（同 78.0%）、貸出冊数 314,640 点（冊）（同 78.7%）、実利用者数 6,060 人（同 75.8%）であった。令和６年度と比較し、入館者数・貸出冊数ともに減少となった。これは多くの県内公共図書館に共	B

通する事象であり、今後の推移を注視するとともに、自館での利用者層等の分析をする必要がある。 **【コスト削減への方策】** 光熱水費について、室温は商業施設内との調整を重視し体感による温度調整を行った。前年等同月との比較を行い、異常がないことを確認、空調機稼働については消費電力の増加が最少となるように調整しながら快適な空間の提供に努めた。 デジタルサイネージやICゲート等の高額な機器については一部再リース対応とし経費節減を図った。本社の全体的な取り組みとして研修等のオンライン・リモート化を行っており、職員のスキルアップと交通費の大幅な削減の両立を図った。 本施設だけでなく、本社によるバックアップ体制により、全国の図書館が行っている事業等の取り組みについて情報共有できており、クオリティの維持・向上、新企画の立案・実施に努めている。 人件費は、前年度と同程度の 19 名～21 名で推移した。職員間の情報の共有は、最も大切な要素であることを重視しながら全職員が主業務を持つ他に幅広い業務範囲を担当し、適正な人員で最大のパフォーマンスを発揮するよう効率的な人員配置ができた。	
② サ ー ビ ス 向 上 へ の 取 り 組 み	**評 価 結 果**
・ **図書館事業**においては、ビジネス書の要約サービス「flier」や「読書おもいで帳」の利用が好評であり、利用者の読書意欲や利便性の向上のみならず図書館の付加価値を高めることにつながった。 例年実施の蔵書点検においては、スタッフの創意工夫により点検実施の場所・日時の詳細な記録を行うことによる不明図書の確認方法を試行し、多くの不明図書の所在確認できたことにより資料の適正な管理に努めた。 特集展示では、企画内容と連動した展示を実施する等、利用者の興味を引きつける展示工夫を凝らした。 こども向けには、クイズラリーや夏休みの学習支援イベント、ミュージアム連携事業のプロモーション企画「夢のいきもの展」を行った他、初の試みである「おやこのための図書館コンサート」を行い、こどもの創造力醸成や玉野市のアピールに貢献した。 関係各所との連携及びアウトリーチ活動として、移動図書館車「めばる号」を活用し各種イベントへの参加等を積極的に行った。 令和7年度は「みんな笑顔でユニバーサルデザイン落語会」を行い、趣旨である「世代も障害もこえて一緒に楽しもう」を実現できた。市内学校との連携・協力事業を多く実施し、玉野商工高等学校の教員・生徒が講師となってこどもと一緒にミニ四駆の作成・走行をする特別講座を行い好評であった。また、市内の高校の図書委員がアンケートをもとに選書した本を展示する高校生ならではの特設コーナーが好評であった。 ・ **公民館事業**においては、「ワークショップフェスタ」を 4 回開催し、502 人の参加があり、毎回好評である。また「瀬戸内国際芸術祭ワークショップ」として、芸術祭を盛り上げる方法を市民ともに考える市民参加型のワークショップを行った。 貸館事務では、施設利用について各利用者のニーズや要望を把握し、利便性を高め	S

るよう丁寧な助言・アドバイスを行った。 ・ **ミュージアム事業**においては、「たまののよいところ展」を開催し、地域の魅力発信を行った。事前に募集した写真作品を展示するとともに、来場者自身が考える「玉野のよいところ」を記入できる掲示スペースを設置し、市民参加型のイベントとなった。 また、令和6年度に大変好評であった「玉野けいりんの歩み展」のリニューアル・リバイバル展示を開催し、シティプロモーションにもつながる企画として、有意義であった。 ・ **運用面**では、各種問合せ・来館者対応・情報提供・利用相談等に応じ、きめ細やかな説明を継続して行った。利用者アンケート、館内設備のご意見箱、窓口に寄せられた利用者からの意見や要望等に対しては、職員全員が利用者一人ひとりに真摯に向き合い更なる利用者の満足度の向上に繋がるよう努めている。 職員研修は、研修に積極的に参加させることで、図書館や公民館に関わる職として専門的かつ先進的なプロ意識を持たせた高い専門性が今後の事業に生かされることが期待される。 利用者アンケートによる総合満足度について、「大変満足」「満足」との回答が 88.3%を占めており、引き続き全般的に質の高いサービスが提供できている。利用者との日常のコミュニケーションを重視し、また幅広く専門的知識の習得に取り組み、レファレンス能力等の向上に努めた成果が現れている。 施設内では、安心して利用できる環境を提供するために、近隣施設、商業施設全体の質問等に関しても案内ができるよう研修等を通じて職員のスキルを高めた。 ・ **情報発信**の面では、SNSの運用や写真を有効活用した公民館講座紹介リーフレットの作成、施設案内を改訂発行する等、市民が最新の情報や施設の魅力を知ることができるようタイムリーな情報発信に努めた。 また、観光協会やショッピングモール等団体とともに、イベントなどで相互にアピールできるよう協力した。 「玉野市デジタルアーカイブ事業」に掲載している本市の古地図や写真は、学校関係者だけでなく、多くの一般市民等に閲覧されており好評である。 地元媒体社との協力関係は、引き続き良好であり、積極的に取材を受けている。ギャラリー展示だけでなく館内特別展示や講座情報等についても記事に取り上げられており、一層の施設等の周知に期待する。	
③ 団 体 の 経 営 状 態 （ 経 営 の 健 全 性 ）	**評 価 結 果**
帳簿の整理、その他支払等の経理に関する事項はモニタリング実施結果から事業目的に適合しない支出等はなく、会計処理はいずれも適正である。経営状況は、指定管理者（株）図書館流通センターにおいて、図書館サポート事業を含めた年次決算公告等により健全である。 雇用関係は、関係省庁への届出、雇用条件の遵守ともに適正である。	A

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し，その水準よりも優れた内容である。

A（良　好）　協定書等の基準を遵守し，その水準に概ね沿った内容である。

B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが，内容の一部に課題がある。

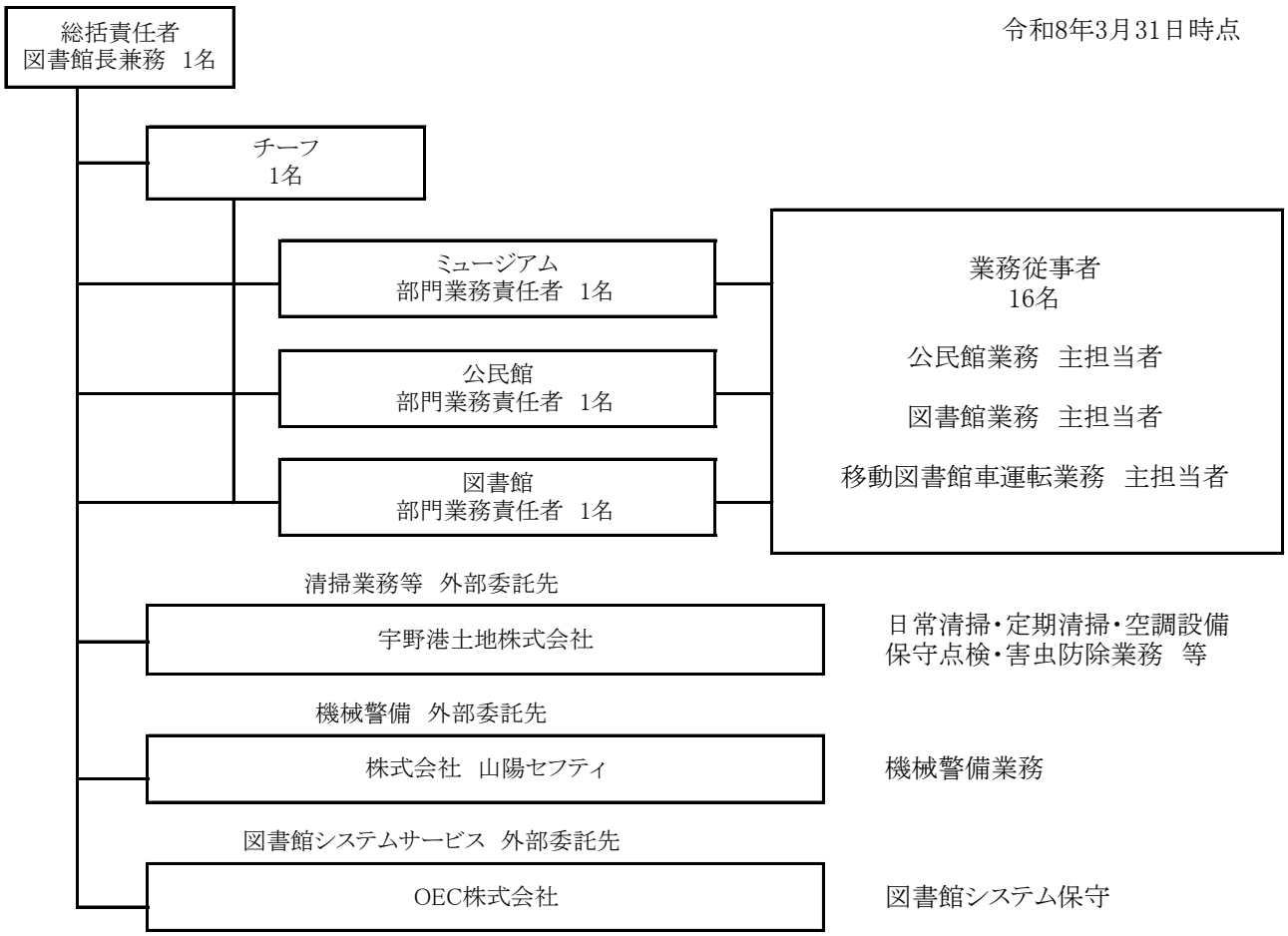
C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず，改善が必要な内容である。

Ⅰ　業務の実施状況に関する事項

1　管理体制の状況

（1）指定管理業務の実施体制図（外部委託先を含む）

令和8年3月31日時点



（2）人員配置状況

令和8年3月31日時点

職種			配置数	業務内容
総括責任者			1　名 （うち司書有資格者　1　名）	施設管理 業務・事業全般　運営管理 予算執行管理
副責任者	チーフ		1　名 （うち司書有資格者　1　名）	総括責任者補佐、代理 業務・事業全般運営 スタッフ勤怠管理
副責任者	業務責任者	ミュージアム 部門業務責任者	1　名	総括責任者補佐、代理 図書館・公民館・ミュージアム 各部門業務の企画立案 および運営
副責任者	業務責任者	公民館 部門業務責任者	1　名	
副責任者	業務責任者	図書館 部門業務責任者	1　名 （うち司書有資格者　1　名）	
業務従事者	公民館業務　主担当者		1　名 （うち司書有資格者　1　名）	公民館・図書館・ミュージアム サービス事業全般 各種事業の企画立案・実施
業務従事者	図書館業務　主担当者		13　名 （うち司書有資格者　9　名）	
業務従事者	移動図書館車運転業務　主担当者		2　名	

全職員数	21 名	司書率	61.90%
うち司書有資格者	13 名	図書館部門司書率	75.00%
うち市内雇用	13 名	市民雇用率	61.90%

2　施設・設備の維持管理業務の実施状況

・建物・設備の保守管理業務

基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を適切に実施した。昨年度精査した委託契約に基づき、清掃業務・空調保守業務・自動ドア点検業務等を実施しているほか、図書館システムについても機器更新と保守対応を適切におこなっている。また、必要に応じて施設・備品の修繕対応を実施した。

併せて利用者・団体等からの要望に基づき、他団体からの寄贈も含め、消耗品や少額備品の導入・設置を推進した。

(1)施設修繕等:LED照明機器修繕、トイレ詰り修繕、ピアノ調律等

(2)施設管理業務:空調保守点検、自動ドア定期点検等

(3)向上への取り組み:館内各設備のリース更新・入れ換え、再リースにつき費用効果を含めて適切に判断して実施した。

・清掃業務

市内事業者へ外部委託し、下記業務を実施の他、質の向上につき随時協議をおこない改善を実施した。

日常清掃【毎開館日】、定期清掃【年2回】、事務所・通路剥離洗浄ワックス【年1回】、害虫防除【通年】、グリーストラップ清掃、バリューマット交換

・警備業務

機械警備を外部事業者へ委託して通年実施。また、商業施設全体につき、管理業者と綿密な連携を図り、搬入・搬出・夜間施錠等につき協働をおこなっている。引き続き3階および屋上駐車場についても、商業施設管理業者との協議に基づき、開館時間中の使用を可能としている。

・防火、防災管理業務

(1)消防計画に基づき、消防訓練および合同避難訓練へ参加(年2回)、消防設備点検(委託)実施

(2)随時開催の商業施設合同防災協議会および連絡協議会参加(総括責任者または副責任者)

(3)防火管理者の選任(総括責任者)、衛生推進者の配置(総括責任者)

(4)防火設備の法定点検

(5)防火設備の更新

・その他危機管理対応等

(1)館内での急病人発生時の救急隊の要請等、適切に対応をおこなった。

(2)全国での受託館における自動車事故の増加傾向を踏まえ、全スタッフが安全運転に関する講習を受講している。

(3)津波に関する注意報・警報等の発令を受け、該当地域居住のスタッフに対し出勤調整等の処置を適切に実施した。

Ⅱ　施設の利用状況に関する事項

1　施設・設備の利用状況

図書館・中央公民館			
	目標(評価指標)値	**R7年度**	R6年度
入館者数	400,000 (人/年)	**352,077**	357,493

図書館　本館			
	目標(評価指標)値	**R7年度**	R6年度
利用者数(貸出機通過数)	120,000 (人/年)	**94,638**	114,063
貸出点数	400,000 (点/年)	**314,640**	332,692
市民1人あたりの貸出点数	7.2 (点/年)	**5.9**	6.1
実利用者数	8,000 (人/年)	**6,060**	6,273
【参考】新規登録者数	―	**727**	835
【参考】資料受入点数	―	**6,701**	6,667

中央公民館

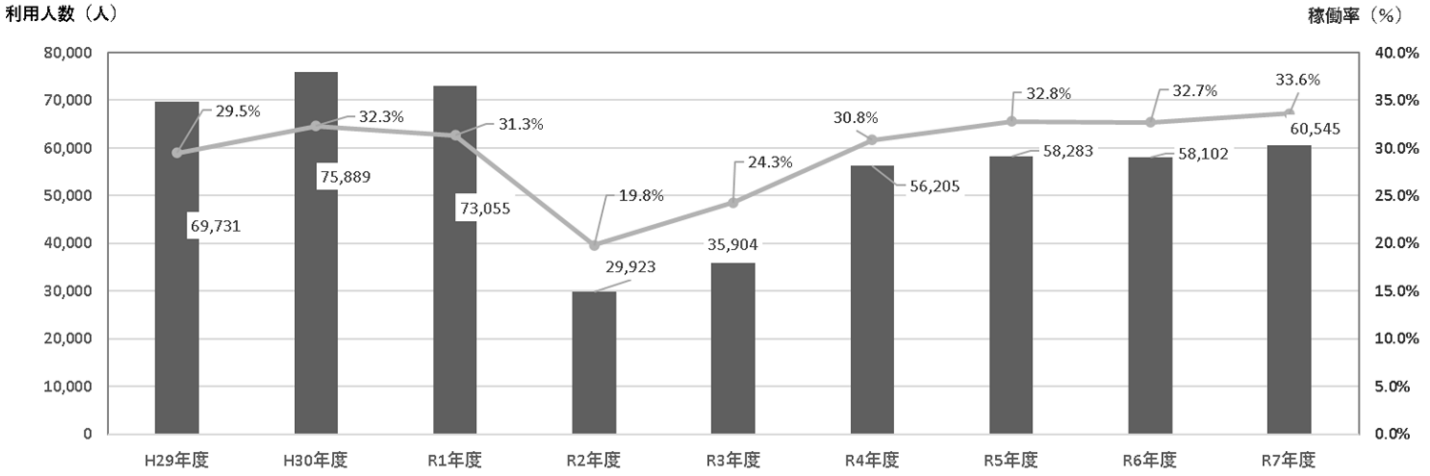
施設名	利用人数 （人）						
	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度
多目的室(大)	**14,289**	13,683	13,777	9,527	4,890	5,214	14,947
多目的室(小)	**3,527**	3,632	3,710	3,944	2,206	3,074	4,559
第1研修室	**5,234**	5,177	4,800	4,839	3,425	3,540	5,240
第2研修室	**1,728**	1,798	1,935	1,649	1,148	923	1,277
第3研修室	**2,808**	2,398	3,400	2,842	1,448	1,578	2,519
第4研修室	**1,431**	1,573	1,553	1,272	950	1,053	2,172
和室	**4,815**	5,052	4,528	3,490	1,905	2,493	6,329
料理実習室	**1,510**	1,503	1,329	929	396	369	1,396
実習室	**3,502**	3,772	3,820	4,246	3,339	3,605	4,345
ギャラリー	**21,701**	19,514	19,431	23,467	16,197	8,074	30,271
計	**60,545**	58,102	58,283	56,205	35,904	29,923	73,055

施設名	利用時間 （時間）						
	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度
多目的室(大)	**1,692.5**	1,602.5	1,586.0	1,246.0	667.5	730.5	1,411.5
多目的室(小)	**1,050.0**	1,105.5	1,185.0	1,275.5	678.0	837.5	1,287.0
第1研修室	**1,194.5**	1,187.0	1,215.5	1,121.5	735.5	728.0	977.5
第2研修室	**916.5**	894.5	913.0	786.0	628.0	609.0	734.0
第3研修室	**1,183.0**	965.5	1,065.0	882.5	525.0	596.5	992.5
第4研修室	**837.5**	1,060.0	972.5	832.0	579.5	522.0	1,024.5
和室	**890.5**	921.5	970.5	866.5	430.5	536.0	936.5
料理実習室	**845.0**	717.0	628.0	430.0	241.5	127.0	424.5
実習室	**1,163.5**	1,246.0	1,296.0	1,319.0	964.0	999.5	1,108.0
ギャラリー	**2,494.0**	2,144.0	2,169.0	2,489.5	1,551.0	973.5	2,533.5
計	**12,267.0**	11,843.5	12,000.5	11,248.5	7,000.5	6,659.5	11,429.5

施設名	稼働率						
	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度
多目的室(大)	**46.4%**	44.2%	43.3%	43.5%	43.3%	19.9%	20.0%
多目的室(小)	**28.8%**	30.5%	32.4%	32.5%	44.3%	20.2%	23.0%
第1研修室	**32.7%**	32.8%	33.2%	33.3%	38.9%	21.9%	20.0%
第2研修室	**25.1%**	24.7%	24.9%	25.0%	27.3%	18.7%	16.7%
第3研修室	**32.4%**	26.6%	29.1%	29.2%	30.6%	15.6%	16.4%
第4研修室	**23.0%**	29.2%	26.6%	26.7%	28.9%	17.2%	14.3%
和室	**24.4%**	25.4%	26.5%	26.6%	30.1%	12.8%	14.7%
料理実習室	**23.2%**	19.8%	17.2%	17.2%	14.9%	7.2%	3.5%
実習室	**31.9%**	34.4%	35.4%	35.5%	45.8%	28.7%	27.4%
ギャラリー	**68.4%**	59.2%	59.3%	59.5%	86.4%	46.2%	26.7%
計	**33.6%**	32.7%	32.8%	30.8%	24.3%	19.8%	31.3%

※利用申請の無い
　時間帯(原則)

第1～4研修室:閲覧席として開放
多目的室(大):インタラクティブプロジェクションを稼働し開放



・図書館（本館）および移動図書館・市民センター図書室の利用状況

(1) 利用登録者数

	児　童	学　生	一　般	計
本　館	944	1,294	31,482	33,720
市民センター	439	0	944	1,383
計	1,383	1,294	32,426	35,103

※平成28年度は休館のため
4月1日から12月18日まで

令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
35,103	34,426	33,638	32,779			
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
32,190	30,669	29,989	29,519	28,559	27,509	26,851
比　較						
677（2.0%増）						

(2) 利用者数

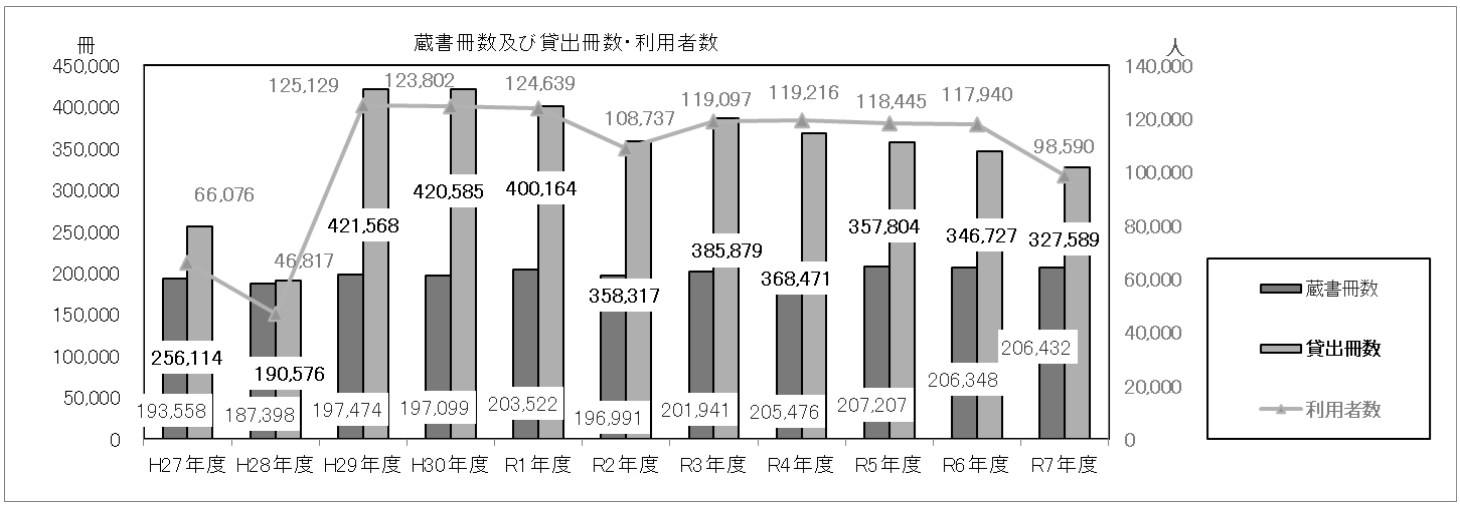
	児　童	学　生	一　般	計
本　館	6,824	1,824	85,990	94,638
市民センター	538	0	2,994	3,532
移動図書館	33	0	387	420
計	7,395	1,824	89,371	98,590

令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
98,590	117,940	118,445	119,216			
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
119,097	108,737	123,802	124,639	125,129	46,817	66,076
比　較						
△ 19,350（16.4%減）						

(3) 貸出冊数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑　誌	朗読ﾃｰﾌﾟ・CD	計
本　館	187,359	107,925	3,864	15,492	0	314,640
市民センター	7,962	2,295	0	0	0	10,257
移動図書館	2,085	555	0	52	0	2,692
計	197,406	110,775	3,864	15,544	0	327,589

令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
327,589	346,727	357,804	368,471			
令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
385,879	358,317	400,164	420,585	421,568	190,576	256,114
比　較						
△ 19,138（5.5%減）						



（参考） 蔵書数等

図書資料	199,635	・うち移動図書館 1,481点 ・うち市民センター 21,275点
朗読テープ等	155	
AV資料	1,135	
雑誌	5,507	
計	206,432	

		購入点数	資料購入費(円)
図書資料	本館	5,184	9,558,706
	館外	967	1,662,850
AV資料	DVD	42	528,891
計		6,193	11,750,447

（参考） 予約冊数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑　誌	朗読ﾃｰﾌﾟ・CD	計
全　館	23,553	4,845	62	1,905	7	30,372

令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度
30,372	30,210	32,081	31,694

令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
31,318	27,296	30,612	32,372	30,447	16,642	22,890

比　較
162（0.5%増）

（参考） 相互貸借

借　受		貸　出	
岡山県立図書館	491	岡山県立図書館	19
その他公共図書館等	706	その他公共図書館等	532
計	1,197	計	551

	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
借　受	1,197	1,189	1,167	1,067	1,168	905
貸　出	551	473	556	574	497	446

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
借　受	1,545	1,874	2,251	2,416	3,311
貸　出	435	408	325	311	416

比　較	
借　受	8（0.7%増）
貸　出	78（16.5%増）

Ⅲ　自主企画事業の実施に関する事項

1　主な実施事業内容

（1）　新規サービス・事業の実施

事業名	実施内容	実施状況等
1　『みんな笑顔で ユニバーサルデザイン 落語会』	今年度、当館では読書バリアフリー対応も含めた「ユニバーサルデザイン」についての理解を深め推進するための事業に取り組んでいる。『一般社団法人落語ユニバーサルデザイン化推進協会』は、障害の有無や言語の違いに関わらず誰もが落語文化を楽しめることを目標とし、共生社会の実現に向けて落語を通じて社会の見えないバリアを取り払うアプローチをおこなっている団体である。TRCがその協賛企業であることから社長よりイベントの紹介があり、ユニバーサルデザイン落語会を開催した。 協会代表理事で、高座やテレビ、落語学の講師としてもご活躍されている真打・春風亭昇吉師匠をお招きし、落語二席に加えて江戸時代のお金や時間、食文化について学ぶ体験型ワークショップを実施した。ご高齢の方や聴覚障害のある方にも楽しんでいただけるよう、コミュニケーション支援アプリ「UDトーク」を使用した字幕表示や、3Dプリンターによる模型等を導入した。 当日は、玉野市より柴田義朗市長と多田一也教育長、当社からは谷一文子社長を来賓としてお招きし、冒頭に柴田市長と谷一社長よりご挨拶をいただき、共生社会の実現や、文化と福祉の融合に向けた取り組みについてお話しいただいた。 UD落語「時そば」ほか、体験型ワークショップのコーナーでは、「時そば」にも登場する江戸のお金について、昇吉師匠自らスライドを使用し解説をされ、実物の寛永通宝を使って客とそば屋のやり取りを再現する体験もおこなった。 テーマである“世代も障害もこえていっしょに楽しもう”の趣旨に沿い、視覚障がいの方や車椅子の方にも楽しんでいただけ、ユニバーサルデザイン落語の理念が実現できたと考える。今後も推進に向け努力していく。 出演：真打・春風亭昇吉	11月22日 参加者：78名 うち、 全盲の方：1名 車椅子利用者：3名 聴覚障害のある方：1名
2　瀬戸内国際芸術祭 ワークショップ	公民館担当スタッフの発案で、地域活性化事業の一環として瀬戸内国際芸術祭ワークショップ「未来の芸術祭を創る！～玉野市民の力を結集しよう～」を開催。 瀬戸内国際芸術祭に興味のある方や、地域で活躍する方にお集まりいただき、瀬戸芸2025の振り返りや、次回開催時・会期外の賑わいを創り出すために何ができるか、どういったことをしていくかということを考えていただいた。 このワークショップは現在瀬戸芸に関わっている方だけでなく、市民の声を反映し地域住民みんなが自分たちで考えて活性化に向けて活動していける機会として開催したが、予想以上に多く方に参加いただけ、また、議論が白熱して所定の時間に収まりきらないなど非常に活気のあるものとなった。今回出た案を実現していくため、継続して開催予定。 場所：玉野市産業振興ビル　3F技術研修室 共催：瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会	12月17日 参加者：20名

事業名	実施内容	実施状況等
3　『オープンアトリエ』	今年度、当館では重点目標として読書推進と生涯学習・芸術振興活動支援の充実を掲げており、その一環として“たまののミュージアム”にて実施中の『内尾和正　心描画展』にあわせ、内尾先生による特別イベント「オープンアトリエ」を開催した。 国内外で活躍されている玉野市出身の著名イラストレーター・内尾和正先生の全面的ご協力で実現した。先生がご使用のPC等をお持ちくださり、制作の様子をプロジェクタで投影し一般の方にご覧いただくというもので、現在展示中の作品の制作風景を、間近でご覧いただける特別な時間となった。 週末の午後と平日の夜の2回実施し、いずれも多くの方が来場された。内尾先生は作品の解説や制作の裏話を交えながら作業され、また来場者の質問にも丁寧にお答えくださるなど、終始アットホームな雰囲気で大変素晴らしいイベントとなった。先生は故郷・玉野のこれからについて絵で表現される試みに取り組んでおられ、今後も連携を深めていく予定。 場所：たまののミュージアム 日時：①　3月14日（土）　14時～17時 ②　3月19日（木）　17時～20時 入退場自由・申込不要	3月14日・19日 参加者： ①約200名 ②約50名

（2）　図書館事業

【1】　一般事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1　利用者環境の維持・向上	各種ＩＣ機器をはじめとする下記導入機器・設備の利用促進と、更なる活用を中心に、より使いやすく、親しみやすい利用者環境の実現を図った。 ・読書おもいで帳 ・自動貸出機　　・自動返却機　・予約棚システム ・館内ＯＰＡＣ　・横断検索端末 ・全館内無料ｗｉ－ｆｉ　・図書除菌機 ・せせらぎ室内ビオトープ　・デジタルサイネージ ・毎月当館で発行している「図書館・中央公民館だより」につき、従来開催スケジュールのみを記載していたカレンダー形式の【催し案内】部分を、各イベントの概要・紹介を記載する形式に改善した。 ・『なつやすみイベント』特集チラシの発行。 ・館外のブックポストに当月の開館カレンダーを見やすく掲示。 ・玉原地域子育て支援センターでの訪問おはなし会を実施するにあたり、玉野市立図書館の子ども向けフロアや定例イベント、展示や設備等の紹介をまとめたチラシが有効ではないかとのスタッフの発案でA4両面の案内フライヤーを作成し配布をおこなっている。	通年実施
2　提供資料の充実	これまでの資料収集・購入に加え、より利用者のニーズに合わせた提供資料の充実を図った。 ・リクエスト資料の積極的購入 ・相互貸借、自治体連携の積極的活用 ・館外資料の充実 ・雑誌タイトルの見直し、入替え ・雑誌スポンサー制度の継続と拡充 ・地域情報誌、フリーペーパー等の収集と提供	通年実施

事業名	実施内容	実施状況等
3　開架特別コーナーの設置 テーマ展示／特集展示の実施	館内各所に特設コーナーを設置し、より利用しやすく快適な利用環境を整備。テーマ展示（毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出をおこなった。セカンドライフを楽しむシニアコーナー、ガンについて知ろう、映像化原作など人気の高い展示コーナーの常設も継続実施。 予約棚付近では随時特設コーナーを設置し、日比中学校連携展示＆『でーれーBOOKS』、『耐震について学ぼう』、中川李枝子生誕90周年、『学勢調査』、図書館のひきだし『生誕90・100周年作家特集』、グローバルマネーウィーク等を実施し好評いただいた。	通年実施 企画コーナー 常設展示 ミニ展示　他
4　岡山県立図書館 連携協力展示	ギャラリーにて岡山県立図書館が実施した特集展示の本・関連資料・POPをお借りし、連携協力展示を開催した。 岡山県立図書館の企画に申込み、 　郷土：『いつまでも食べていたい！岡山銘菓の世界』 　児童：『恐竜の世界　ジュラシック・ワールド』 　児童：『大好き！　おみせやさん』 の3テーマを実施し、スタッフの工夫をこらした装飾と共に楽しんでいただいた。お借りした資料は貸出できないためギャラリー内でお読みいただく形式としたが多くの方のご利用があり、利用者・県立図書館共に喜んでいただけた。	6月18日～25日
5　玉野ｄｅシネマ	「映画館の無い玉野市で無料の上映会を実施してほしい」という開館前の市民ワークショップ提案に応える事業で、児童向け・大人向けに各年間6回程度実施を予定している。必ず関連資料を展示・貸出して利用に結びつける様心がけ、毎回好評いただいている。また、9月から上映タイトルにより申込制に変更した。当日の混乱を避けることができ、多くの方に鑑賞いただけている。 5月4日（日・祝） 「お終活　熟春！人生、百年時代の過ごし方」　110名 5月5日（月・祝） 「映画　すみっコぐらし」　36名 7月6日（日） 「ラーゲリより愛を込めて」 13時30分～：96名　16時～：23名 8月10日（日） 「劇場版ダーウィンが来た！」　57名 9月7日（日） 「お終活　熟春！人生、百年時代の過ごし方」　61名 「幕末相棒伝」　61名 9月15日（月・祝） 「岬のマヨイガ」　41名 11月23日（日・祝） 「満天のゴール」　73名 「お終活　熟春！人生、百年時代の過ごし方」　70名 11月24日（月・振休） 「映画　くまのがっこう」　19名 1月4日（日） 「正直不動産スペシャル」　71名 1月11日（日） 「ねこねこ日本史」　38名 3月29日（日） 「科学×冒険サバイバル①」　20名	通年開催 延べ参加者： 776名

事業名	実施内容	実施状況等
6　図書館特別講座 『耐震について学ぼう』	市都市計画に協力いただき、耐震について学ぶ講座を開催。講師には岡山県木造住宅耐震診断評価委員会・中桐慎治委員長をお迎えし、住宅の耐震化や耐震補強の仕組みを木造の模型を使い分かりやすく説明していただいた。 会場では大型の木造住宅倒壊模型『ピノキオぶるる』を使い、参加者の方が揺れ方や住宅の倒壊を体験する実験をおこなった他、ペーパークラフト教材『紙ぶるる』を制作して地震時の揺れや耐震化について学んでいただいた。大人から子供まで多数の参加があり好評であった。併せて2週間前から予約棚前特設コーナーにて『耐震について学ぼう』パネル展示を実施し、多くの方にご覧いただけパンフレット等もお持ちいただくことができた。	7月26日 参加者：21名
7　図書館ピアノコンサート	夏らしいクラシックの名曲をピアノとフルートの演奏で楽しんでいただこうとの企画で、ご多忙の中、なんばまさるさんと渋江美香さんご夫妻が来館くださり、涼やかな曲を中心としたプログラムで素晴らしい演奏を聞かせてくださった。 出演：ピアノ・なんばまさる氏　フルート・渋江美香氏	8月31日 参加者：63名
8　図書館特別講座 『知っておきたい体の事』	9月の『がん征圧月間』および『認知症（世界アルツハイマー月間）』に合わせて関係機関の協力で特別講座を開催した。 今年度は2022年からご協力いただいている「岡山赤十字病院がん相談支援センター」に加え、他のTRC受託館で実施し好評であった「明治安田生命保険相互会社」のイベントと組合せ、血管年齢測定等で大変多くの方に喜んでいただけた。 講師：岡山赤十字病院　がん相談支援センター 立花裕子氏 明治安田生命保険相互会社　岡山支社 栗坂恭子氏	9月14日 参加者：23名

事業名	実施内容	実施状況等
9　図書館特別講座 『野菜作りのコツと 裏技教えます！』	（一財）農山漁村文化協会の協力による毎回人気の講座で開催要望が多く、年1～2回を目処に実施している。 9月は～冬野菜編～と題し、過去の講座のおさらいをしながら冬野菜についてのコツや裏技をお話しいただいた。 2月は【夏野菜編】として「暑さ対策」「トマトとナスの育て方のコツ」「すぐに試せる小さな鳥獣害対策」について、『現代農業』の記事と映像を交えて説明いただいた。 どれも実践しやすいものばかりで、参加者の方はメモを取りながら熱心に聞かれていた。また、質問コーナーも多めに時間を設けたが、様々な質問に対し、農文協が運営しているルーラル電子図書館から関連記事を探したり実際に農家の方から聞いた話も交えながら講師の方が丁寧にお答えくださり大変好評であった。 講師：（一財）農山漁村文化協会　金子武史氏	9月23日 参加者：59名 2月23日 参加者：57名
10　『Symphonic Art 深山イギリス庭園』	文化会館やホール等が減少している当市の環境下で、既存施設を活用していこうとの趣旨で有志団体がスタートした事業で今年で7年目を迎えた。 昨年度は企画検討のため未実施であったが、今回は「玉野市協働のまちづくり事業」の助成事業として開催された。～響きあうひととき～をテーマに、市内公園内にある本格的イギリス庭園で著名備前焼作家の作品展示・アイルランド音楽とダンス等々で芸術の秋を楽しんでいただいた。 当館は後援参加で、めばる号で出張しお持ちの本を交換できる「ブックトレード」では69冊の交換があり大変好評であった。当日は若干天候が悪く、スタッフ準備した本の展示は残念ながら実施できなかったが、主催団体との協力関係も大変良好で今後も可能な限り参加していきたいと考える。	10月19日 来園者：310名
11　読書週間イベント 『エンディングノート 活用講座』	読書週間期間中の大人向けの講座として開催。市の「まちづくり出前講座」に申し込み、長寿介護課の『エンディングノートの活用について』講座をお願いした。 長寿介護課から講師をお迎えし、パワーポイントの資料とエンディングノートを照らし合わせながら説明をしていただき、実際にエンディングノートへ記入も実施した。事前申込制で40名の定員に達し、関心の高さが伺えた。アンケートでも好意的な意見が多かったが、場所が第1・2研修室であったためマイクが使用できず、声が聞きづらかったとの意見が多くあった。次回以降は多目的室の使用を検討する。 講師：玉野市長寿介護課　飯尾泰樹氏	11月7日 参加者：33名
12　おとなの朗讀會	2017年から定例開催としている『俳優・真実一路氏とその仲間たちによる“大人のための朗読会”』を開催。 定番の「鬼平犯科帳」はじめ、山本周五郎『蕗問答』や谷崎潤一郎『刺青』、澤田和子『岡山空襲の記憶』ほかを演じていただき、今回も多くの方に楽しんでいただけた。真実氏2月の舞台公演を控え、お忙しい中ご出演くださったが、大変気さくな人柄で質問にも積極的に対応くださり、また、来年度以降の出演についても快諾くださっている。今後も継続して開催していく。 出演：俳優・真実一路氏　廣瀬ふみ世氏	11月29日 参加者：51名

事業名	実施内容	実施状況等
13　本の福袋	恒例イベントとして新年開館時より、テーマごとの3冊をスタッフが選び、英字新聞でラッピングして貸出す“本の福袋”を実施。引き続き岡山県立図書館の『県内図書館共同企画』に協力しており、参加館は共通フォーマットの表紙を使用し、県立図書館のHP等でも告知され好評となっている。 当館では赤ちゃん・こども・ティーンズ・一般など各世代向けに、テーマ毎に3冊をラッピングして貸出している。ほぼ全スタッフが3セットを作成し、選ぶ3冊を極力異なる請求記号（0～9）とすることで、利用者の方々の読書推進に加え、スタッフのスキルアップにもつながっていると考える。また、IC導入の効果でそのまま自動貸出機で借りられるというメリットもあり、毎回好評いただいており、今回は約60セットが3日間で全て利用された。	1月4日～
14　『岡山のむかしばなし１』原画展	岡山県立図書館所蔵の貴重な絵本原画をお借りし、関連資料と共にギャラリーにて展示をおこなった。 『絵本　岡山のむかしばなし　全10巻』は、岡山県ゆかりの方々による再話・作画により、昭和56年から60年にかけて山陽新聞社から出版されたもので、今回、岡山県立図書館が所蔵する貴重な原画の中から、第1巻収録の“ももたろう”“大どりとえびとくじら”などの7作品・27点をお借りして特別展示を実施した。 同じく県立図書館から貴重な関連本をお借りして展示したほか、スタッフが工夫をこらしたクイズや紹介パネルなどの力の入ったレイアウトで、多くの来観者があり大変好評いただいた。	1月28日 ～2月15日
15　昔話絵本読み聞かせ	上記『岡山のむかしばなし１原画展』期間中に特別イベントとして会場内で土日を中心に『昔ばなし絵本の読み聞かせ会』を開催した。 大人の方の参加も多く、手遊びや方言などを楽しみながら多くの方に喜んでいただけた。 出演：絵本だいすきたまの	1月31日 2月1日・7日・11日・15日 子ども：12名 大人：25名

【２】　児童サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1　まいにちおはなしかい	スタッフによるおはなし会を毎日、おはなしのへやで実施。スタッフが来館中のこどもたちにもお声かけをするなどし参加者にあわせて本を選び、喜んでいただけている。 原則　毎日 15：30～	実施：127回 延べ参加者：471名 子ども：274名 大人：197名
2　定例お話し会	定例おはなし会につき、ボランティア団体にご協力いただき毎月開催。季節に合わせたテーマで毎回好評いただいている。 ・おはなしどんどんランド：対象　幼児 毎月第2土曜日　10：30～11：00 ・おはなしのひろば：対象　幼児～児童 毎月第4土曜日　10：30～11：15	おはなしどんどんランド 12回 延べ参加者：84名 おはなしのひろば 12回 延べ参加者：163名
3　ブックスタート事業	すこやかセンターで開催される生後10か月の乳幼児検診にブックスタート事業として参加し、読み聞かせやブックスタートパックの配布を実施。 ・原則毎月第１金曜日開催、ボランティア協働 ・パック内容：絵本１冊・絵本リスト・利用案内ほか	参加者数：196名
4　おもちゃの病院	ボランティア団体『玉野おもちゃの病院』に協力いただき、壊れたおもちゃを原則無料で修理し、子どもたちにリサイクルの喜びと資源の大切さを知らせる事業で、原則奇数月第4土曜日に開催。 毎回多くの参加があり、大変喜んでいただけている。	年間6回 延べ参加者：139名 修理受付：75件
5　テーマ展示	館内にて、テーマ展示（原則毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出を実施。 子どもたちの読書推進や、家族で楽しむ読書に役立てていく方針で様々な企画を立案・実施した。	通年実施 企画コーナー ミニ展示　他
6　ボードゲーム体験会	昨年度新規事業として開始したボードゲーム体験会につき、目的である“図書館を集いの場に”を踏まえ、年間を通じてボードゲームやカードゲームを楽しむ機会の提供を目的に随時開催した。 ボードゲーム『カタン』をはじめ、短時間で遊べるカードゲーム、“いろはかるた”等のバリエーションを用意し、毎回幅広い年齢層の方の参加で好評いただいており、次回開催要望も多く今後も継続していきたい。 秋の読書週間期間には「小学生かるた大会」を開催。	4月29日 参加者：12名 8月11日 参加者：19名 11月8日 参加者：10名 2月8日 参加者：12名
7　こどもの読書週間イベント	こどもの読書週間にあわせて児童フロアに隠された動物をさがすイベントを実施。 児童フロアを中心に各所に設置されたタマゴを見つけてめくると動物が現れ（ハズレもあり）、何匹いるか正解するとプレゼントがもらえというもので、予想を大きく上回り100人以上の子ども達が正解し喜んでいただけた。	4月18日～5月11日 参加者：約100名

事業名	実施内容	実施状況等
8　調べ学習支援 図書館特別講座 『南極クラス』	（株）ミサワホーム総合研究所南極地域観測隊の方に講師をご担当いただき、南極について知る講座を開催。 実際に南極地域観測隊として南極に赴いた方を「南極先生」として講師にお迎えし、南極の様子等をスライドを使ってお話いただいた。今回は「みんなが知っている南極」「南極の任務」「南極のくらし」「観測隊の思い」の4つのテーマでお話があり、現地での映像や写真の他、越冬隊員からの子供たちに向けたメッセージ動画が紹介され、参加者の方々は大変興味深そうに聞いてくださった。子どもたちは積極的に挙手したり質疑も活発で、楽しそうに参加されていた。 講師：ミサワホーム（株） 第65次南極越冬隊　松本巧也氏	7月19日 参加者：29名 うち子ども：14名
9　図書館特別講座】 『小学生の防災教室』	災害時における危険を認識し、いつ起こるか分からない災害の為に、身の回りの備えや災害時の行動などを学んでいただけるよう、夏休み子ども向けイベントとして『小学生の防災教室』を開催した。 玉野市危機管理課から講師をお迎えし、自然災害の知識、家庭での防災対策や防災に対する心構えのお話をしていただいた。クイズやすごろくなどもおこない、終始楽しく過ごしながら防災について学んでいただくことができ、大変好評であった。 講師：玉野市危機管理課　難波隆志氏	7月24日 参加者：5名 うち子供:3名
10　玉野市立玉野商工 高等学校連携 特別講座 『ミニ四駆作成教室』	昨年度、玉野商工高等学校からイベント実施の打診をいただいて実現し、大変好評であった連携講座につき、今年度も全面的な協力をいただき“夏休み特別企画”として実施することができた。 ドライバーやニッパーを使い親子で一からミニ四駆を作成するイベントで、機械科の先生と生徒さんにアドバイスをもらいながら、多くの参加者に楽しんでいただけた。また商業施設とも連携を図り、完成したミニ四駆を2階キッズコーナーに設置した特設コースで走らせた。 昨年非常に好評であったため、今回は2回開催としたが、いずれも定員を上回るお申し込みがあった。玉野商工高等学校についての紹介もあり、市立高校の広報や周知にも役立てることができ、今後も引き続き連携を図っていく。 時間：①13時～15時　12時30分～受付開始 ②14時～16時　13時30分～受付開始 講師：玉野市立玉野商工高等学校 機械科長　難波憲士郎氏　教師5人　生徒7人	7月29日 参加者 ① 子ども：10名 保護者：8名 ② 子ども：10名 保護者：7名
11　子ども向け特別講座 『心をはぐくむ食生活 ～学校給食をとおして～』	まちづくり出前講座を活用し、玉野市立学校給食センターから講師をお迎えして学校給食に関する子ども向け特別講座を開催した。 『心をはぐくむ食生活～学校給食をとおして～』と題し、今回は日本の食文化に欠かせない『だし』をテーマとした。『だし』の重要性や種類について学んだ後、実際に5種類のだしの飲み比べをおこない、クイズ形式での学んだ内容の振り返り等を実施し、大変わかりやすく興味深い内容で喜んでいただけた。対象年齢が高学年からであったためか残念ながら参加者は少なかったが、熱心な質問があり積極的に学んでくださった。 講師：玉野市立学校給食センター 栄養教諭　青木真里菜氏　牧香織氏	7月31日 参加者 子ども：2名

事業名	実施内容	実施状況等
12　高校生のえほん読み語り	県立操山高校3年生生徒1名からお声かけがあり、夏休み期間中にボランティア経験として図書館での読み聞かせに挑戦したいとのことで、事前の体験学習の後、日程等調整の上実際におこなっていただいた。 ご自身でポスターも制作され、事前の練習も熱心で参加の皆様にも大変喜んでいただけた。 場所：おはなしのへや 8/10（日）　8/11（月・祝）　8/23（土）	子ども：12名 大人：9名
13　『第29回　はたらくくるま大集合！』	毎年依頼を受けている市内遊園地施設「おもちゃ王国」でのイベントに、移動図書館車“めばる号”の出張展示やスタッフによる読み聞かせ等で協力参加した。毎回大変好評をいただいており、3日間のおもちゃ王国の来場者数は13,155人であった。 図書館からは1日3人のスタッフが参加し、特設ステージでは主催者側が定めたタイムスケジュールに従いスタッフが交代で絵本の読み聞かせをおこなった。展示および読み聞かせでは、「はたらくくるま」のイベントやハロウィンの時期に合わせて、のりものやハロウィンがテーマの本などを選び、参加型のペープサート・パネルシアター・マグネットシアターなど、子供たちが飽きないような工夫をおこなった。 読み聞かせの後に、参加してくれた子供たちへスタッフお手製の折り紙をプレゼントし、図書館だよりや新刊案内などを配布し大変好評いただいた。今後も協力を続けていきたいと考える。	10月 11・12・13日
14　読書週間イベント『おはなしかいスタンプラリー』	読書週間イベントとしてスタンプラリーを開催 参加者に特製のスタンプカードを配布し、期間中の参加でスタンプを押しスタンプ個数に応じてプレゼントをお渡しするイベントを開催。「まいにちおはなしかい」のほか、「おはなしのひろば」「おはなしどんどんランド」等も対象とし、多くの子どもたちに喜んでいただけた。	10月25日～11月9日
15　読書週間イベント『この本よんでみて』	予約棚前特設コーナー壁面に森の装飾を施し、各種の「どうぶつカード」を設置。子どもたちに好きな本やおすすめの本のタイトルを書いて貼ってもらい、“本の森”を一緒に作ってもらうイベントで、設置直後から多くの参加があった。 最終的に当初の3倍に森を増設し、163枚の参加で大変賑やかな結果となった。他の子どのたちが書いたカードを興味深く見ている子どもさんや家族の方も多く、期間終了後には人気のあった本の展示・貸出を実施し大変喜んでいただけた。	10月25日～11月9日
16　読書週間イベント『おはなしかいスペシャル』	絵本だいすきたまのさんの協力で、読書週間中の土・日・祝日にスペシャルお話会を開催。スタンプラリーの対象でもあり、大型絵本やしかけ絵本、パペットなど工夫をこらしたプログラムで楽しんでいただいた。 時間：14：30～15：00 出演：絵本だいすきたまの	10月26日 11月1日・2日・ 3日・9日 子ども：15名 大人：13名
17　クリスマスおはなしかいスペシャル	絵本だいすきたまのさんの協力で、クリスマス前の土・日にスペシャルお話会を開催。折り紙やブラックライトシアターなどの季節感あふれる内容で楽しんでいただいた。 時間：14：30～15：00 出演：絵本だいすきたまの	12月20日・21日 子ども：9名 大人：3名

【３】　青少年サービス事業

事業名	実施内容	実施状況等
１　ＹＡコーナーの充実と利用促進	資料の入替え・拡充を含め、様々な取り組みでＹＡコーナーの充実を図った。 ・『ティーンズ図書館便り』（季刊）の発行 ・映像化作品の特集展示 ・ブックリスト、パスファインダーの発行 ・高校生、中学生によるお薦め本の展示 ・受験対策、ティーンズ話題の本等の特集展示 ・コミックス等のＹＡ向け資料整備の検討・推進	通年実施
２　その他青少年向け事業の開催	青少年をターゲットとした各種事業につき、学校等との連携を図り、積極的な取り組みをおこなった。 ・各校図書委員との連携展示事業 ・職業体験、職業インタビュー等の受入れ	通年実施

【４】　高齢者・障害者サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
１　高齢者向け情報発信と環境整備	高齢者の方が利用しやすい環境を整備するとともに、資料収集・情報発信を実施した。 ・大活字本、録音資料の充実 ・各種パンフレット等の収集と提供 ・世界対がんデー「がんについて知ろう」特集展示の実施	通年実施
２　団体等との連携	ＤＡＩＳＹ資料の受入・貸出、図書館利用についてのガイダンスなど、地域団体等との協働をおこなった。 図書館内の対面朗読室において、ボランティア：玉野朗読奉仕の会様による対面朗読サービスを実施する体制を整え実施を開始している。「あすなろワーク」受入れについても順調に実施した。 今年度より、ユニバーサルデザイン落語会等で玉野市身体障害者福祉連合会様に告知を依頼し申込の取りまとめで協力いただいている。	通年実施
３　バリアフリー映画上映会	障害者・高齢者サービスの一環として、「バリアフリー映画上映会」を開催した。「バリアフリー映画」は、普通の映画に字幕や音声ガイドをつけることで聴覚や視覚が不自由な方だけでなく、高齢の方や広く一般の方にも楽しんでいただける映画である。 当館で貸出用に購入した上映権付の『お終活　再春！　人生ラプソディ』を上映した。申込みが1日で満員となるなど非常に好評であった。参加者のうち、視覚5名・聴覚1名・足の不自由な方3名・付き添いの方2名を優先席にご案内し、喜んでいただけた。また、ユニバーサルデザイン落語会に引き続き「玉野市身体障害者福祉連合会」様に告知を依頼し、3名の参加があった。併せて関連資料の展示・貸出をおこない、資料の利用促進を図った。	3月15日 参加者：85名 うち優先席：14名

【５】　子育て世代向けサービス

事業名	実施内容	実施状況等
1　子育て世代向けの資料充実	「あかちゃんパック」の拡充と利用促進、各種リスト等の資料やフリーペーパーの収集と提供等で、子育て世代向けの資料充実を中心にサービスの向上を図った。 また併せてママともコーナーの整備と活用を推進した。	通年実施
2　出張おはなし会	玉原認定こども園内の「玉原地域子育て支援センター」からお声掛けがあり、読書週間事業【玉野市立図書館とのたのしいお話会】に協力参加をおこなった。 当館から司書2名が訪問しパネルシアターなどを実施した他、おすすめ絵本の紹介や玉原センターの図書貸出員や“絵本だいすきたまの”さんによる絵本の読み聞かせをおこない、大変喜んでいただけた。今後も要望に応じて積極的に出張サービスを実施し、連携を図っていく。 場所：玉原地域子育て支援センター	10月28日 参加者：家族4組

【６】　ビジネス支援サービス

事業名	実施内容	実施状況等
1　ビジネス支援コーナーの充実と利用促進	資料の入替え・拡充を含め、年間を通じてビジネス支援コーナーの充実を図った。また、ビジネス書大賞関連本展示を実施した。 引き続き、ビジネス書要約サービス『ｆｌｉｅｒ』を館内にて提供している。	通年実施

【７】　地域・行政資料サービス

事業名	実施内容	実施状況等
1　地域・行政資料コーナーの充実と利用促進	資料の修復・整理・拡充を含め、地域・行政資料コーナーの充実を図り、他自治体からの受入れ資料等をより見やすく提供できるよう改善を継続して実施している。また「まちづくりのための本展示」を常設化している。	通年実施

【８】　多文化サービス

事業名	実施内容	実施状況等
1　外国語資料の充実	児童書を中心に、英語・中国語などの資料を選定し拡充をおこなっている。	通年実施

【９】　市民・学校・地域・団体等との協働

事業名	実施内容	実施状況等
1　資料の活用	多くの市民の方や団体からの協力により、寄贈資料を多数提供いただくことができ、積極的に受け入れを実施した。商工会議所女性会、玉野法人会等々、個人・団体寄贈で多数協力いただいた。引き続き寄付による購入資料等を活用し、広く来館者の利用に供している。	通年実施
2　学校等との連携	チャレンジワークをはじめ、インターンシップ事業、図書館見学等の積極的受け入れを実施した。	通年実施
3　まちづくり出前講座１	まちづくり出前講座に登録の「図書館ツアー」に申込みがあり、約2時間の館内案内・利用ガイド・図書館の仕事体験等を実施した。 7月9日・12月11日　適応指導教室「わかば教室」 10月9日　　後閑小学校 11月20日　　築港小学校 11月26日　　第二日比小学校 1月20日　　胸上小学校	通年実施
4　まちづくり出前講座２	昨年、一昨年に引き続き荘内小学校より【まちづくり出前講座】登録の「図書館ツアー～図書館のつかいかた～」に申込みいただき、学校への出張をおこなった。 当館から司書2名が出向き、2年生3クラスに公共図書館の概要案内や玉野市立図書館の紹介・利用ガイド等を実施し、大変喜んでいただけた。 荘内小学校2年生　3クラス	10月7日 児童：92名
5　まちづくり出前講座３	築港小学校より【まちづくり出前講座】登録の「図書館ツアー～図書館のつかいかた～」に申込みいただき、学校への出張をおこなった。 当館から司書2名が出向き、公共図書館の概要案内や玉野市立図書館の紹介・利用ガイド等を実施し、大変喜んでいただけた。 築港小学校1・2年生	11月13日 児童：30名
6　『お月見会』	宇野小学校区地区社協主催の『お月見会』に昨年から引き続き協力参加をおこなった。 宇野小学校の体育館や校庭で実施されたお月見会では、天体望遠鏡による観測やモニター表示がおこなわれ、お月見のぬりえやお月見に関する絵本や紙芝居の読み聞かせもあった。玉野市立図書館・中央公民館も、絵本や紙芝居、パネルシアター等で参加させていただき、今回も大変好評であった。	10月5日
7　『みんなのＵＮＯフェス』協力参加	当館所在の宇野地区連合自治会が開催しているイベントで、小学校校庭・体育館にて音楽演奏やダンスなどのステージ、様々な出店があり多くの方が来場された。 当館ではスタッフ2名が出張して絵本を使ったクイズ等を実施し、子どもから大人までたくさんの方々に楽しんでいただくことができた。地域の方々が集まり、ふれあって楽しめる企画で、日頃から自治会との協力関係も良好であり、今後も継続して協力をおこなっていく。	11月22日

事業名	実施内容	実施状況等
8　その他関連部署・団体等との連携	(1) 9月に県立玉野高校放送部顧問の先生から依頼があり、「令和7年度岡山県秋季高等学校放送コンテスト ビデオメッセージ部門」の番組テーマとして、“『全国でも珍しい商業施設の中にある公立図書館』である玉野市立図書館の運営等を取り上げたい”とのことであった。お客様やスタッフへのインタビュー、館内撮影についての打診であり、所管部門と協議の上了承し、積極的に協力をおこなった。 (2) 11/8（土）には築港子ども楽級からの依頼があり、当館からスタッフ2名が訪問して協力を実施した。絵本の読みきかせやしおりづくりで大変喜んでいただくことができた。 (3) 同じく11月には国連制定「女性に対する暴力撤廃国際デー」にあわせ、岡山ゾンタクラブからの依頼を受けて“ゾンタクラブ文庫”に啓発ポスターとオレンジリボン等の掲出・装飾を協力実施した。 (4) また、同じく11月に研修室前で「玉野市&磐田市友好都市締結10周年記念展」を実施。磐田市の名所や磐田市のイメージキャラクターしっぺいの写真パネル、しっぺいのぬいぐるみなどを展示した他、数量限定でしっぺいの自己紹介カードを配布し大変好評いただいた。 (5) 12月～荘内中学校「地域活性化プロジェクト」に協力し、生徒が作成した鶴姫等身大パネルやのぼりの館内展示を実施。 (6) 1月は高校生がつくる図書館展示『学勢調査』として、玉野市内の県立高校2校の図書委員が、【将来の夢】【好きな食べ物】【好きなスポーツ】のアンケートを実施し、その結果をもとに選書した“高校生ならでは”の展示を予約棚前特設コーナーでおこなった。 (7) うの子ども楽級から依頼があり、1/25（日）の多目的室（大）での開催時に、ボードゲームやカードゲームを実施したいとのことで当館スタッフが所蔵のゲームを使用してご一緒させていただいた。	通年実施

【10】　移動図書館業務等

事業名	実施内容	実施状況等
1　移動図書館めばる号の巡回	リニューアルした移動図書館車めばる号で、下記ステーションを巡回し、貸出・新規利用者登録及びリクエストの受付業務を実施。また、要望に合わせて施設へのスポット的な試験訪問を実施。 今年度は荘内南幼稚園が閉園となることに伴い、所管部門と協議の上、同地区のボランティアセンターへ変更するとともに、日比幼稚園からの要望で午前中に訪問できる様、スケジュールの変更を併せて実施した。 また、玉野市立児童館との協議・要望に基づき、6月から巡回スポットを追加し、児童館近隣の玉公園に定期的に訪問することとした。 11月から、ステーション到着時の音楽とアナウンスを作成し、めばる号の放送設備を活用して周知と利用促進を図る取り組みを実施している。	通年実施

巡　回　日	ステーション	巡　回　時　間
第１水曜日	大崎公民館	１０：００～１０：３０
	横田公民館	１０：５０～１１：３０
	ボランティアセンター絆	１４：００～１４：３０
第２水曜日	玉原公園（交番隣り）	１０：００～１０：３０
	日比幼稚園前	１０：５０～１１：３０
	向日比１丁目コミュニティハウス	１４：００～１４：３０
第３水曜日	玉公園	１０：００～１０：３０
第３金曜日	さくらのさく郷	１０：００～１０：３０
	ケアハウス　コスモス	１１：００～１１：３０
	番田公民館	１１：５０～１２：３０
偶数月 第３金曜日	東紅陽台１丁目集会所	１４：３０～１５：００
奇数月 第３金曜日	東紅陽台２丁目集会所	１４：３０～１５：００

2　市民センター等配本業務	市内の8公民館（市民センター）図書室へ、毎月図書150冊を配本。4か月毎のローテーション方式で入替えを実施。 ・配本内訳：一般書90冊、児童書55冊、紙芝居5組	通年実施
3　幼稚園・保育園への配送	市立図書館と幼稚園・保育園・認定こども園間において、毎月定期的な図書資料の搬送をおこない、園児の読書環境の充実、及び市立図書館の図書資料の利用促進を図った。 ・幼稚園　4園 ・保育園、認定こども園　9園	通年実施

（3）　中央公民館事業

事業名	実施内容	実施状況等
1　定期講座の開催	心豊かな生活をするための市民の要求に応えて、比較的長期にわたって系統的、継続的に趣味、実技、実務的な内容の学習を用意する。人気の高い「古典文学講座」は引き続き同内容での2クラスを開講し、計21講座を開講した。 申込期間：令和7年2月20日～3月2日 開催期間：令和7年5月～令和8年3月 講 座 数：21講座 受講者数：415人	通年実施
2　玉野のよいところ展	ギャラリーとミュージアムでの規模の大きい展示で、玉野市の魅力を改めて市民の方に知ってもらい、また市外の方にも発信する取り組みとして開催。 玉野の美味しいお店や素敵な場所、暮らしていく上での制度、玉野に住んで活動している人、そして市内学校での地域の教育など、さまざまな視点での「玉野のよいところ」を紹介した。また、来場者にも展示に参加していただけるよう、皆さまにとっての「玉野のよいところ」を書いていただく付箋と貼り付け用紙も用意し、多くの方に協力いただいた。 学校や関連部署・団体からも積極的な協力があり、4月・5月に皆さまからご応募いただいた写真も展示し、非常に魅力的なものとなった。玉野市は瀬戸芸の会場でもあり誇れる点が多くあるが、市民の関心が低い感があり、これを機に郷土に誇りを持ち、また移住促進にもつながればと考える。 場所：ギャラリー 　　たまののミュージアム：玉野の教育	4月29日～5月11日
3　瀬戸内国際芸術祭 【宇野港エリア】 作品写真展示	瀬戸内の港と島々を舞台に3年に1度開催されている現代アートの祭典『瀬戸内国際芸術祭』につき、開催年にあたる今年の夏会期にあわせて、宇野港エリア会場の作品写真パネル展示をギャラリーにて開催した。 市商工観光課にも全面的な協力をいただき、現在展示中の作品はじめ、過去作品の紹介や瀬戸内国際芸術祭サポーター「こえび隊」の紹介、宇野港エリアオープニングイベント報告等も実施し、多くの来観者で賑わった。 共催：瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会 協力：特定非営利活動法人　瀬戸内こえびネットワーク	8月13日～20日
4　スポーツドリンク ＆だし塩作り ワークショップ	『瀬戸内国際芸術祭』夏会期および上記ギャラリー展示期間にあわせ、瀬戸内海の「塩」を使ったワークショップを開催。 だし塩は、かつおと昆布のだしに塩を加え水分を飛ばして風味を加え、お家で使っていただけるよう袋に入れて持ち帰り用にしていただいた。スポーツドリンクは、「お宝たまの印」に認定されている玉野市産のはちみつを使い、はちみつレモン味のドリンクを試飲した。どちらも瀬戸内の塩を使い、お家でも簡単に作っていただけるもので、皆さんとても楽しんで作ってくださった。	8月20日 参加者：9名

事業名	実施内容	実施状況等
5　定期講座 「歌えば楽し！ いきいき童謡・唱歌」 発表会	商業施設1Fセントラルコートにて当館定期講座「歌えば楽し！いきいき童謡・唱歌」の発表会を開催した。長くコロナ禍で中断しており、6年ぶりの開催となったが、これまで同様大変多くのお客様で賑わった。 約70名の受講生が発表者としてグループ毎に登壇し、講師の方々の伴奏の下、得意の歌を披露された。特別ゲストとしてパーカッション奏者の方もお招きし、会場の皆様も一緒に楽しい時間を過ごされた。 また、サプライズゲストとして柴田義朗玉野市長が参加くださり、得意のフリューゲルホルンの演奏をご披露くださった。次年度の受講生募集についても多くの問合せがあり、公民館事業の推進にも大変役立つイベントとなった。 場所：メルカ1Fセントラルコート	3月1日 来場者数：約300名
6　ワークショップフェスタ	年間4回程度開催予定の“ワークショップフェスタ”として、日本手芸普及協会講師・大賀敏江先生をはじめとする作家・アーティストの方々にご協力いただき、体験型ワークショップをギャラリーにて開催。 芸術活動の活性化を目的とすると共に、市内を中心に活躍されているアーティストの方々の活動の場として、2017年以来恒例として開催しており、参加者・講師ともに大変好評をいただいている。 春：5月31日～6月1日 夏：8月1日～3日 冬：12月12日～14日 冬第2弾：2026年2月21日～22日	通年実施 参加者： 延べ502名
7　各種グループ講座の 活動支援	定期講座の修了者等による自主グループの活動を支援し、自主学習の促進を図った。 また、旧市内施設（文化会館やメルカホール）で活動をおこなっていた団体に活動の場を提供し、グループ活動の活性化を推進した。 【グループ活動内容】 パソコン、生け花、囲碁、フォークダンス、合唱　等 令和8年3月31日現在の登録団体数：55グループ	通年実施
8　講座生作品展	定期講座、グループ・サークル講座の受講生が講座の中で作成した作品を展示。多くの来観者の方に楽しんでいただくことができた。 ・定期講座生作品展（392点） 期間：2月25日～3月1日 鑑賞者数：560人 ・グループ・サークル作品展(216点) 期間：3月4日～8日 鑑賞者数：593人 ・グループ・サークル絵画作品展(65点) 期間：3月17日～3月22日 鑑賞者数：509人	2026年 2月～3月

（4）　ミュージアム事業

事業名	実施内容	実施状況等
1　玉野けいりんの歩み展	昨年6月に市産業振興部競輪事業課の全面協力で開催し、大変好評いただいた『玉野けいりんの歩み展』につき、≪GⅡサマーナイトフェスティバル開催記念≫としてリニューアル・リバイバル展示を開催。 7/18（金）～21（月）開催のGⅡサマーナイトフェスティバルは、現在全国で43か所ある競輪場のうち小倉を除くナイター開催27競輪場で持ち回り実施されるもので、今年度の玉野開催にあたっては関係各部署も非常に力を入れいる。今回これを記念して実施の『玉野けいりんの歩み展』は、貴重な資料やグッズの展示含め大変好評で、多くの来観者でにぎわっている。シティプロモーションにもつながる企画として非常に有意義であると考える。	6月21日～7月27日
2　波知獅子舞展	地域振興事業の一環として地元の八浜地区に伝わる『玉野市無形民俗文化財・波知の獅子舞』につき“たまののミュージアム”にて紹介展示を実施。 高齢化や継承者不足で、文化保存に関わる地域の方々は大変危機感を持たれており、これを支援するのも図書館・公民館の役割であると考えている。公民館スタッフ他の努力で、保存会の方々にも全面的にご協力をいただき、非常に貴重な資料や映像を展示することができた。多くの来観者で賑わい、また子供たちも興味深く見ていかれるなど反響は予想以上であった。10月にはセントラルコートにて保存会の方々による「獅子舞プレ披露＆体験会」を開催。 協力：波知獅子舞保存会	9月4日～10月9日
3　たまののの ののちゃん展	玉野市の広報誌『広報たまの』で掲載中の４コマ漫画「たまののののののちゃん」を紹介するパネル展示を実施。併せて、未掲載の“没原稿”も特別公開し、多くの方にご覧いただけた。 【前期】 平成25年5月～平成31年3月までの4コマを一堂に展示 【後期】 平成31年4月～令和6年3月までの4コマを一堂に展示	【前期】 10月12日～11月30日 ※10/31～11/19は「消防写生大会作品展示」協力のため中断 【後期】 12月3日～1月18日
4　『第11回　夢の いきもの大募集！』	全国の4～12歳の子供たち考えた「こんないきものいたらいいな」をテーマに募集したイラストにつき、優秀作品を市内在住の著名イラストレーター内尾和正氏が描きおろしてプレゼントするシティプロモーション企画で、今年11回目を迎えた。 今回も北海道から広島まで県外27点（昨年度61点）含め248点（昨年度311点）と前回より減少したが多くの応募があった。クオリティは年々向上しており、内尾先生も創作意欲が沸くとのことで今年も特別に5点を描き下ろしてくださった。 商業施設セントラルコートでの表彰式については、前回から成人の日関係の連休中に開催としているが、今回は県外の受賞者の方6名が全員出席してくださり、観光含め玉野市のアピールにも役立つことができた。	募集 7月中旬～9月30日 表彰式 1月12日（月・祝） 全作品展示 1月13日～19日 セントラルコート 1月22日～2月28日 たまののミュージアム
5　内尾和正『心描画展』	国内外で活躍されている玉野市出身の著名イラストレーター・内尾和正氏の展覧会を開催。今回は“宇野”をテーマにした壮大な新作も含めた迫力のある展示となり、多くの方に楽しんでいただけた。	3月4日～4月5日

Ⅳ　料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1　利用料金の収入及び減免の状況

【施設利用料】　　税込み

		全　　額		全額免除			半額免除			合計		
利用区分	時間単価	回数	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金
第１研修室												
一般	300	321	221,000	61	74,400	0	4	3,600	1,800	386	299,000	222,800
地区	100	1	100	11	2,900	0	0	0	0	12	3,000	100
第２研修室												
一般	300	168	130,200	53	65,100	0	5	5,400	2,700	226	200,700	132,900
地区	100	23	6,900	8	1,900	0	0	0	0	31	8,800	6,900
第３研修室												
一般	300	145	106,950	147	144,000	0	19	39,900	19,950	311	290,850	126,900
地区	100	32	12,700	22	5,900	0	0	0	0	54	18,600	12,700
第４研修室												
一般	300	165	110,700	62	72,900	0	19	39,900	19,950	246	223,500	130,650
地区	100	2	900	5	1,200	0	0	0	0	7	2,100	900
和室（全面）												
一般	950	129	263,150	7	53,200	0	16	117,800	58,890	152	434,150	322,040
地区	100	0	0	3	1,200	0	0	0	0	3	1,200	0
和室（半面）												
一般	500	119	149,500	3	5,500	0	1	2,000	1,000	123	157,000	150,500
地区	100	10	2,000	0	0	0	0	0	0	10	2,000	2,000
実習室												
一般	500	280	363,500	27	41,550	0	0	0	0	307	405,050	363,500
地区	100	41	12,100	1	400	0	0	0	0	42	12,500	12,100
料理実習室												
一般	650	30	68,350	39	178,100	0	0	0	0	69	246,450	68,350
地区	200	0	0	34	35,400	0	0	0	0	34	35,400	0
多目的室（大）												
一般	1,250	113	311,550	150	815,000	0	1	3,750	1,870	264	1,130,300	313,420
地区	150	65	19,500	72	29,550	0	0	0	0	137	49,050	19,500
一般　入場料あり	1,875	10	86,210	0	0	0	0	0	0	10	86,210	86,210
多目的室（小）												
一般	400	173	170,400	56	80,700	0	3	8,400	4,200	232	259,500	174,600
地区	100	137	32,100	8	3,300	0	0	0	0	145	35,400	32,100
ギャラリー												
一般	1,050	14	95,950	103	1,129,800	0	37	285,600	142,780	154	1,511,350	238,730
地区	100	4	3,000	0	0	0	0	0	0	4	3,000	3,000
付属設備			123,400		214,150	0		4,500	2,220		341,990	125,620
総計		1,982	2,290,160	872	2,956,150	0	105	510,850	255,360	2,959	5,757,160	2,545,520

※減免判断は市所管部門が実施。

【定期講座】

税込み

講座名	収入				支出				収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	予定回数	実施回数	講師料	講師料計	
俳句	20	21	5,000	105,000	15	15	6,000	90,000	15,000
絵画教室	15	9	10,000	90,000	28	24	6,000	144,000	△ 66,870
返金：4回分		9	△ 1,430	△ 12,870					
漢字書道	20	17	6,400	108,800	16	16	6,000	96,000	12,800
ステンドグラス教室	10	10	4,000	40,000	10	10	6,000	60,000	△ 20,000
中高年から始める らくらくピアノ①	20	20	5,000	100,000	16	16	6,000	96,000	4,000
中高年から始める らくらくピアノ②	15	13	4,000	52,000	10	10	6,000	60,000	△ 8,000
日本画	12	12	8,000	96,000	20	20	6,000	120,000	△ 24,000
古典文学講座 水曜クラス	20	22	4,000	88,000	10	10	6,000	60,000	28,000
古典文学講座 木曜クラス	40	21	4,000	84,000	10	10	6,000	60,000	24,000
ポーセラーツ教室	15	4	4,000	16,000	9	9	8,000	72,000	△ 56,000
オカリーナ入門	20	8	5,000	40,000	16	16	8,000	128,000	△ 88,000
リラックス・ヨガ	15	20	8,100	162,000	18	18	6,000	108,000	54,000
ハッピーヨガライフ	15	16	8,100	129,600	18	18	6,000	108,000	21,600
美文字定期講座	25	25	10,000	250,000	28	28	6,000	168,000	82,000
陶芸教室	16	17	4,000	68,000	10	10	6,000	60,000	8,000
歌えば楽し！ いきいき童謡・唱歌	60	91	5,000	455,000	16	16	18,000 特別講師料 12月・3月 40,274	328,274	126,726
英会話（入門）	25	19	12,000	228,000	28	28	17,000	476,000	64,000
英会話（初級）	25	12	12,000	144,000	28	28			
英会話（中級）	25	14	12,000	168,000	28	28			
初めてのパン・お菓子	16	15	5,000	75,000	10	10	9,000	90,000	△ 10,500
		1	4,500	4,500					
遊んで学ぼう 理科実験教室	20	18	2,000	36,000	9	9	0	0	53,760
		10	1,776	17,760					
計	449	415	－	2,544,790	353	349	－	2,324,274	220,516

【特別講座】

講座名	収入				支出			収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	回数	講師料	講師料計	
歴史フリーマガジン 「玉野人」×歴史講座 文化財から見る玉野の歴史	60	50	0	0	1	8,000	8,000	△ 8,000
計	60	50	－	0	1	－	8,000	△ 8,000

2　管理に係る収支の状況

（1）収入　　（税抜）

項　　目		金　額（円）	備　考
指定管理料収入		**104,500,000**	
その他収入		**2,705,673**	
	講座受講料	2,314,745	定期講座・特別講座
	複写機使用料	177,536	
	利用者カード再発行手数料	15,545	
	雑誌スポンサー収入	141,618	
	その他	56,229	売上手数料等
収入合計		**107,205,673**	

（2）支出　　（税抜）

項　　目			金　額（円）	備　考
人件費			**69,166,994**	
	給与・手当		53,073,521	
	法定福利費		8,646,398	
	通勤費		1,260,075	
	本社経費		6,187,000	
管理費			**32,951,424**	
	光熱水費		**9,302,341**	
		電気料	9,134,781	（予算比　△2,934,781）
		水道料	167,560	
	消耗品費		**2,666,284**	
		新聞・雑誌	1,777,720	
		その他消耗品	888,564	コピー用紙、事務用消耗品等
	修繕料		**189,500**	
	通信運搬費		**444,809**	電話料金、回線使用料、郵送費
	賃借料		**9,441,826**	IC機器、サイネージ、PC等
	保険料		**185,610**	施設賠償保険、自動車保険等
	委託料		**8,778,955**	
		清掃業務委託	6,333,065	日常清掃および特別清掃
		機械警備業務委託	192,000	
		自動ドア保守点検	30,000	
		空調設備保守点検	660,000	
		その他	1,563,890	MARCおよび内容細目、害虫防除等
	その他管理費		**1,942,099**	
		用品購入費	600,714	少額備品等
		自動車燃料費	106,904	移動図書館車および配本車
		旅費	15,203	
		ICタグ材料費	488,800	
		その他	730,478	印刷製本費・ピアノ調律・振込み手数料等
事業費			**5,346,496**	
	事業経費		**2,640,754**	
		公民館報償費	2,120,249	講師料
		図書館等報償費	520,505	講師料、制作報償費
	提案事業経費		**2,705,742**	
		デジタルアーカイブ利用料	240,000	
		flier・ICタグサービス料等	1,104,000	
		その他事業費	1,361,742	
資料購入費			**10,682,225**	
	図書資料費		10,201,415	
	視聴覚資料費		480,810	
支出合計			**118,147,139**	

Ⅴ　自己点検結果

・セルフモニタリング

毎月、所定の様式にてセルフモニタリング報告書を作成し所管部門に提出、月例の連絡調整会議にて、報告事項および連絡事項・要望事項等につき精査・協議をいただいている。
また、提案書・事業計画書記載の事業に付き、進捗や実施に向けての指導・助言を適宜いただき運営に反映している。連絡調整会議の結果・内容は全スタッフに周知の上、サービス改善につなげている。

・利用者アンケートの実施

年1回、広く利用者の方を対象にアンケートを実施し、結果をホームページ・館内掲示にて公開。
総合満足度等の指標値の分析や、寄せられた意見を基に、運営業務の改善を図っている。

令和7年度利用者アンケート実施概要
実施期間：令和8年2月1日（日）～2月28日（土）
実施方法：館内随所にアンケート用紙を設置、総合カウンター等でも配布。
館内2か所に専用回収箱を設置、また、総合カウンターでも回収。
今年度よりアンケート回答専用Webサイトアドレスを図書館だより・HP・SNS等で公開
配布数：約400枚　有効回答数：137件　Web回答数：51件
主な結果：玉野市立図書館・中央公民館の総合的な満足度について
大変満足：21.8%　満足：67.6%　どちらとも言えない：7.6%　やや不満：2.4%　不満：0.6%

大変満足と満足を合わせ、89.4%（昨年度：93.7%）と概ね良好な結果であった。「大変満足」が昨年度16.4%→21.8%と増加した一方で、「どちらとも言えない」が5.4%→7.6%となっており、原因含めいただいた意見を分析し、今後の運営につなげていく。

・内部監査の実施

（株）図書館流通センター本社による内部監査を受け入れ。毎年1回、国内全受託館を対象として実施しているもので、全国統一の方式により本社から専任監査員が来館の上、運営・労務・個人情報保護を中心に実施されるものである。運営・会計・労務については今年度も書類監査として実施。個人情報監査についは監査員が来館し詳細に実施。指摘事項無し。要改善事項については迅速に対応をおこなった。
実施日：個人情報保護内部監査　1月16日　監査員1名

Ⅵ　経費節減・サービス向上に関する取組み

・年間指標では入館者数がおよそ88%、利用者数は79%、貸出冊数は78%程度となり、利用者数の減少が大きく表れ残念な結果となった。県立図書館含め県下他館でも同様の傾向にあり、特に子どもやYA層の読書離れにつき情報共有をおこないながら対策を検討している。引き続き分析をおこない次年度以降の運営に反映していく予定。公民館施設利用については利用人数・稼働率ともに増加し、また地区利用も増え安定した運営ができている。

・令和7年度においては図書館・中央公民館・たまのミュージアム共に多くの多彩な事業を実施することができた。なかでも新規事業として開催した『ユニバーサルデザイン落語会』や『オープンアトリエ』は大変好評いただき、利用促進にもつなげることができたと考えている。夏休みや読書週間においても多くの事業を実施し、調べ学習支援にも役立つことができたと考える。

・また、「図書館・中央公民館だより」の一部リニューアルや、「なつやすみイベント特集チラシ」の発行、「児童フロア案内」の新規作成と配布など広報活動にも注力し、HPの改善や案内表示の変更等含め、利用者の声を取り入れ利用環境の維持と向上に努めた。

・公民館事業では、公民館担当スタッフの発案で、地域活性化事業の一環として瀬戸内国際芸術祭ワークショップ「未来の芸術祭を創る！～玉野市民の力を結集しよう～」を12月に開催。市民の声を反映し地域住民みんなが自分たちで考えて活性化に向けて活動していける機会として開催したが、予想以上に多く方に参加いただけた。

・ミュージアム事業においては、初となる『オープンアトリエ』事業に大変多くの方の参加があり、また第11回を迎えた「夢のいきもの大募集！！」を含め、シティープロモーションと地域・アートの活性化に資することができたと考える。

・今年度も引き続き関係部署や団体との連携を推進し、共同事業の実施等の協力依頼を多くいただくことができ、めばる号の新規訪問先も設定できた。今後も積極的に関係強化に努め、アウトリーチ活動も推進していく。

・出前講座や自治会イベント参加、子ども楽級への協力、フィールドワーク受入等、関係部署、団体、学校、商業施設他との連携協力も順調であり、今後も地域活性化への貢献を図っていく。

Ⅶ　その他

・ボランティア団体“絵本だいすきたまの”との連絡・研修会を毎月開催。

・岡山連携中枢都市圏図書館相互サービスへの参加、運用継続。

【書式例 5-4】

令和 7 年度　指定管理者自己点検結果

点　検　日	令和 8 年　　4 月　　30 日　（　　1 回目）
施　設　名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所　在　地	玉野市宇野 1 丁目 38 番 1 号
指定管理者	名　称　株式会社図書館流通センター 代表者　代表取締役　菅野　耕一 住　所　東京都文京区大塚三丁目１番１号
指　定　期　間	令和　4 年　4 月　1 日　～　令和　9 年　3 月　31 日（　5 年間）
担　　当	株式会社図書館流通センター 電　話　0863-31-3712 E-mail　tamanolib@ace.ocn.ne.jp

評価内容の総括	総合評価
指定管理期間 2 期目 4 年目となる令和 7 年度においては、継続して『まちの賑わい創出拠点』『つどう・まなぶ・むすぶ』『誰もが訪れたくなる施設』を基本方針に掲げ、「①読書活動推進事業の実施と充実」と「②生涯学習・芸術振興活動支援の充実」の 2 点を重点努力目標として、サービスの質と満足度の向上を図った。 今年度は特に、読書バリアフリー対応も含めた「ユニバーサルデザイン」についての理解を深め推進する事業や、3 年に一度の開催年にあたる瀬戸内国際芸術祭の関連事業、文化振興に関連する事業に注力し、“まちの賑わい創出拠点”として市および地域の活性化推進のための様々な取り組みを実施した。 図書館事業においては、弊社が協賛している「一般社団法人落語ユニバーサルデザイン化推進協会」の協力で『ユニバーサルデザイン落語会』を開催し大変好評いただいた。テーマである“世代も障害もこえていっしょに楽しもう”の趣旨に沿い、視覚障害の方や車椅子の方にも楽しんでいただけ、ユニバーサルデザインの理解や推進に資することができたと考える。また読書週間事業や調べ学習支援事業、引き続き【ボードゲーム体験会】等を開催し、いずれも多くの方の参加で大変好評であった。 公民館事業では、公民館担当スタッフの発案で、地域活性化事業の一環として瀬戸内国際芸術祭ワークショップ『未来の芸術祭を創る！～玉野市民の力を結集しよう～』を 12 月に開催。市民の声を反映し地域住民みんなが自分たちで考えて活性化に向けて活動していける機会として開催したが、予想以上に多く方に参加いただけ大変有意義であったと考える。またコロナ禍で長く中断していた『定期講座　歌えば	A

楽し！いきいき童謡・唱歌　発表会』を商業施設セントラルコートで開催。非常に多くの方の来場があり、公民館講座の周知と受講生増加にもつなげることができた。ミュージアム事業においては、地域振興事業の一環として『玉野市無形民俗文化財・波知の獅子舞』を紹介する展示を開催したほか、初となる『オープンアトリエ』事業に大変多くの方の参加があり、また第 11 回を迎えた『夢のいきもの大募集！！』を含め、シティープロモーションと地域・アートの活性化に資することができたと考える。 **年間指標では入館者数がおよそ 88%、利用者数は 79%、貸出冊数は 78%程度となり、利用者数の減少が大きく表れ残念な結果となった。県立図書館含め県下他館でも同様の傾向にあり、特に子どもや YA 層の読書離れにつき情報共有をおこないながら対策を検討している。引き続き分析をおこない次年度以降の運営に反映していく予定。公民館施設利用については利用人数・稼働率ともに増加し、また地区利用も増え安定した運営ができていると考える。** **改めて利用者の要望に沿った運営と接遇を心掛けるとともに、今後も図書館・公民館・ミュージアム含め、生涯学習活動・芸術振興活動の積極的な支援を目標とした様々な事業開催と情報発信をおこない、賑わい創出拠点としての役割を果たすとともに、市および地域の活性化を推進していく。**	

■「総合評価」の評価基準

Ｓ（優　良）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上であり、かつＳが２つ以上である。

Ａ（良　好）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上である。

Ｂ（課題含）　次の３項目の評価結果にＢが含まれている。

Ｃ（要改善）　次の３項目の評価結果にＣが含まれている。

① 業 務 の 実 施 状 況	評 価 結 果
【適切な施設管理の履行】 基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を適切に実施した。外部委託については委託契約に基づき、清掃業務・空調保守業務・自動ドア点検業務等を実施しているほか、図書館システムについても機器更新と保守対応を適切におこなっている。また、必要に応じて施設・備品の修繕対応を実施した。管理運営体制については一年を通じて変更なく安定した運営を心掛けた。司書資格保有率は 62%(図書館部門においては 75%)、市民雇用率は 62%である。 【法令等の遵守】 関連法令の厳正な遵守に努め、防火管理者の配置・衛生推進者の配置をはじめ、運営・会計・労務・個人情報保護に関する内部監査を実施している。 【安全性の確保】 商業施設全体につき管理業者と綿密な連携を維持し、合同の避難訓練への参加や法定点検を実施している他、業務従事者による日常点検を励行し、安全性の確保に努めている。消防署・警察署等とも連携し救急対応やトラブル・災害対応を適切に実施している。車両運転業務についてもスタッフ全員が交通安全講習を受講している。 【財産の適切な管理】 IC タグ導入による資料等の管理を実施している他、機械警備を外部事業者へ委託して通年実施し、適切な保護と管理をおこなっている。資料については年 1 回実施の蔵書点検結果も概ね良好な結果であるが、引き続き適切な管理に努めていく。 【利用状況】 図書館年間指標は昨年度よりも低下したが、公民館施設利用については利用人数・施設稼働率共に増加した。年一回実施の「利用者アンケート」における総合満足度では、大変満足と満足を合わせ 89.4%（昨年度：93.7%）と概ね良好な結果であった。 【コスト削減への方策】 引き続き予約棚やサイネージ、IC ゲート等の比較的高額な案件については保守契約を含めて一部再リース対応をおこない、経費節減に配慮した。また、地元業者の活用を基本とした費用対効果の高い消耗品や用品の調達でコスト削減を実現した。指定管理者（株）図書館流通センターの全社的な取り組みとして、研修等のオンライン・リモート化を推進しており、交通費関係の大幅な経費削減をおこなっている。	A

②サービス向上への取り組み	評価結果
令和7年度においては「図書館・中央公民館だより」の一部リニューアルや、「なつやすみイベント特集チラシ」の発行、「児童フロア案内」の新規作成と配布などを積極的に推進し、HPの改善や案内表示の変更等含め、利用環境の維持と向上に努めた。ホームページ・インスタグラム・フェイスブック・X等を活用した広報には引き続き注力しており、図書館・公民館・ミュージアムの周知・紹介を推進し、地域の活性化とシティープロモーションへの貢献を図っている。 今年度も引き続き関係部署や団体との連携を推進し、共同事業の実施等の協力依頼を多くいただくことができ、移動図書館「めばる号」の新規訪問先も設定できた。移動図書館については、訪問時の広報や訪問スポット・時間帯の見直しも併せて実施し概ね好評いただいている。出前講座や自治会イベント参加、子ども楽級への協力、フィールドワーク受入等、関係部署・団体・学校・商業施設他との連携協力も順調であり、今後も地域活性化への貢献を図っていく。移動図書館車による出張サービスを始めとした館外サービス・アウトリーチ活動にも積極的に取り組みことができ、ビジネス書要約サービス「flier」や「読書おもいで帳」も引き続き好評である。	A
③団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
指定管理者（株）図書館流通センターにおいては、経理規定を整備の上、図書館サポート事業を含めた年次決算公告をおこなっており、健全な経営状況にある。また、親会社である“丸善CHIホールディングス株式会社”による監査も実施され適正な運営をおこなっている。玉野市立図書館・中央公民館においては、現場での収支管理と、本社経営管理室でのクロスチェック体制により適正な経理を実施している。	A

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。

A（良　好）　協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。

B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。